町民の声を議会に

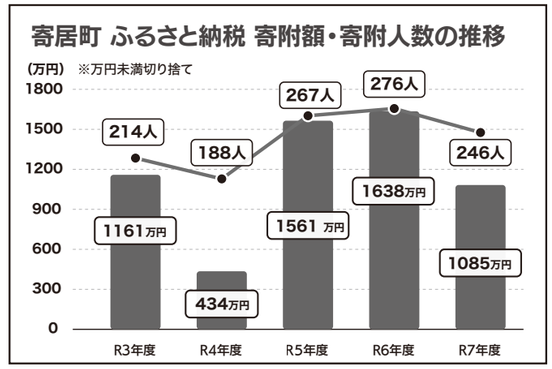
新たなテーマで進める研究

令和8年度、それぞれテーマを決定し、常任委員会での調査研究がスタート。まず現状把握と分析を基に「調査ポイント」を検討。先進自治体の視察を通し、町民からの声（疑問や提案）を、町への提言につなげたい。

ふるさと納税・企業版ふるさと納税

総務経済常任委員会

赤字回復のための「強化策」調査へ



【町の現状と調査ポイント】

寄附額は令和6年度の1638万円から7年度は1085万円へ減少。返礼品開発やサイト運用の課題に加え、住民税控除の影響等により7年度は約700万円の実質的な財政負担が生じている。今後、企業版ふるさと納税の営業不足も含めた改善策を、他自治体視察等を通じ研究する。

「分かりやすい体制を」



風布でみかん園を手伝っています。ふるさと納税は詳しくなく、使ったこともないです。でも町産業のPRになるなら、事業者が使いやすく、分かりやすい体制を整えてもらいたいです。

田島國士（たじまくにお）さん（本庄市）

寄居町初

城南小学校でのバス運行は

スクールバス運行事業

文教厚生常任委員会

【町の現状と調査ポイント】

令和10年の城南小学校開校に伴うスクールバス運行について先進地を視察した。

【視察内容（令和8年7月13日）】

川島町「8台のバスを運行。歩行距離が2㎞を超える区域が対象」。

飯能市「奥武蔵小学校では、登校時は1便、下校時は授業に合わせ1便、または2便運行」。

【要望内容】
（今回で調査を終結）

①車両はバスに限定せず、タクシーも検討する
②より多くの児童が利用できるようにする
③保護者が車両の位置情報を取得できるよう配慮する
④乗降場所は、児童の安全確保を最優先に
⑤利用者からは利用料は徴収しないものとする
⑥運行事業は毎年度検証する

「随時改善を」



学校統合後の通学路確認のため、校長先生が自ら歩いて、通学距離を把握してくれたのはありがたいです。乗降場所は、放課後児童クラブとの位置を考慮してほしいです。運行が始まっても随時改善することを要望します。

松本（まつもと）　圭（けい）さん（折原）



山間部を含む広範囲から子どもたちを安全に送迎（飯能市）

※9月29日放送のNHKテレビ「首都圏ネットワーク」と10月19日放送のNHKラジオ「首都圏らじお」で紹介

寄居町議会がNHKに取り上げられた理由（わけ）

～町民との距離を縮める議会だよりの挑戦～

議会事務局にある日、NHKから一本の電話。「本当に議員さんが取材に行っているんですか?」。NHKのテレビとラジオ※で寄居町議会の取り組みが紹介された。この取材を受けたことは、私たちが議会だよりの役割を改めて考えるきっかけとなった。



議員が町民のもとへ足を運び、要望や課題を聴く「町民取材」

▼「町民の声を待つのではなく、聴きに行く」

今回、注目されたのが、議員自らが町民のもとへ足を運び、暮らしの声や地域の課題を直接聴く「町民取材」。そして、その「町民の声」を政策提案につなげる取り組みだ。寄居町議会は議会だよりの編集を通して、この活動を継続してきた。町民のもとへ実際に会いに行き、表情を見つめ、言葉を交わすことで、数字や資料だけでは見えてこない思いや課題に気づかされてきた。

町民の声を聴くだけで終わらせず、具体的な政策提言につなげる。「声のチカラ」を生かすことが、町民取材の大きな意義だ。



議会だより120号
「エアコン設置の提言が予算化」

▼「無投票でいいんですか?」という問いかけ

令和元年、町制施行以来初めて、無投票となった寄居町議会議員選挙。その後の議会だより「無投票でいいんですか?」への思いとともに、これからの町の政治参加についての関心や政治参加について問いかけ続けてきた。

議員の成り手不足や無投票選挙は、議員だけの問題ではない。町民の声をどう反映させていくのか。住民自治のあり方を町民とともに考えるための問題提起だった。

町民の声を直接聴き、議会の課題も町民と共有する。議会活動を伝えるだけではなく、議員自らが町民のもとへ出向き、その声を議論や政策提言につなげていく。こうした「議会から町民へ一歩踏み出す姿勢」こそ、私たちが目指してきた議会広報の姿である。



議員が町民取材を行う現場をNHKが取材



議会だより93号
特集「無投票でいいんですか?」

カギは「声のチカラ」

＼原口議長が考える／

「町民の声を議会活動にどう生かしていくべきか」

町民の声を聴くことは、議会活動の出発点です。しかし、大切なのは聴いた声をそのままにせず、そこから見えてきた課題を議会全体で共有し、議論を深めていくこと。

今回のNHKの取材を一つの契機として、町民との対話をさらに大切にし、政策提言や町政への反映につなげていきたいと考えています。

これからも、町民に身近で、信頼される議会を目指してまいります。

聴くだけではない課題を議論し町政へ



原口議長

NHKの取材を受けたことで、あらためて気づいたこと。それは議会、そして議員の本当の役割。